







入院診療計画書 「大動脈解離の治療を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) 背部痛等 (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

経過	ICU退室～ 日目	日目～ 日目	日目～ 日目	回復期～退院
月日	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)
達成目標	安静保持・血圧コントロールができる。	合併症・再解離を起こさない。	病状理解ができる。	退院生活について理解できる。
治療 処置	酸素吸入が続きます。 持続点滴が続きます。 血圧を下げる点滴をします。 24時間心電図をつけます。 	状態に応じ酸素吸入が外れます。	状態に応じ点滴が外れます。 尿の管を抜きます。	同左。 状態に応じ心電図モニターをはずします。
手術	□無 ・ □有 (術式:)			
検査	心電図検査、レントゲン検査、CT、エコー 血液検査を行います。	同左。 追加があれば御説明します。	同左。	心電図検査、レントゲン検査、血液検査、心エコーを行います。
薬剤 服薬指導	看護師より薬の内容を説明します。 心臓の薬、血圧を下げる薬を内服します。 薬が追加になればその都度説明します。	(/ ~ /)看護師が内服薬を管理します。 (/ ~ /)一日分を与薬箱に看護師がセッティングします。 (/ ~ /)一日分を自己でセッティングします。 (/ ~ /)内服薬を自己管理していただきます。		
全身管理	血圧・脈拍・呼吸・体温などを定期的に測ります。 胸や背中への痛み・吐き気・呼吸困難などがあればお知らせください。 尿の量を測っていきます。 心電図モニターにて常時不整脈の確認を行っていきます。	体重測定を適宜行います。		
食事 食事指導 生活指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 □絶食 □普通食・治療食() 飲水制限 □有(ml/日) □無 朝: ml 昼: ml 夕: ml	同左。	同左。	同左。 栄養士から栄養指導を受ける 事ができます。 飲水量の確認を行っていきます。 
安静度	/ ~ / ベッドの角度をリモコン操作にて()あげることができます。 / ~ / ベッド上フリー。 / ~ / 室内歩行がおこなえます。	/ ~ / 病棟内のみ歩行できます。検査は車椅子でいきます。 / ~ / 院内を歩行できます。階段は使用できません。 ※状態に応じ適宜変更があります。3東病棟転入時には踵のある履きなれた靴をご準備ください。		
排泄	/ ~ / 尿を出す管が入っています。排便時はベッド上で便器を使用します。 / ~ / ベットサイドでポータブルトイレを使用することができます。 / ~ / トイレへ行くことができます。	同左。	同左。	※状態に応じて、排便調整を行っていきます。 ※状態に応じて尿の管が抜けます。
清潔	看護師が体を拭いて病衣を交換します。 ベッドサイドにて歯磨きや洗面の準備・ 片付けをさせていただきます。 	同左。	同左。	洗面台を使うことができます。 状態に応じ、シャワー浴を確認 していきます。 シャワーを使用することができます。
患者・家族 への説明	安静度は毎日看護師が説明します。 転倒・転落についての危険性と防止につ いて説明していきます。 不明な点があれば何でもご質問ください。 治療・福祉などのご相談がある場合は、 看護師か相談員にお尋ねください。 	同左。	同左。 尿の溜め方について説明します。 主治医より、適宜病状について 説明していきます。	同左。 今後の治療方針について主治医 より説明があります。 退院が決まり次第概算をお伝えします。 次回受診日や退院処方などは、退院時 にお渡します。 平日退院は午前中をお願いしています。

※ 症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ねください。

※ なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名